

【制限付一般競争入札】

**出石浄化センター汚泥処理施設外機械電気設備改築工事
入札説明書**



2026年7月

兵庫県豊岡市

下記「1 入札に付する事項」に掲げる工事に係る制限付一般競争入札については、関係法令に定めるもののほか、この入札説明書によるものとします。

1 入札に付する事項

(1) 公告	令和8年7月27日 豊岡市公告第 号
(2) 工事名	出特下第1号 出石浄化センター汚泥処理施設外機械電気設備改築工事
(3) 工事場所	豊岡市 出石町宮内 地内
(4) 工期	契約締結の日の翌日から2028年3月24日まで
(5) 工事内容	設計図書のとおり
(6) 入札方式	制限付一般競争入札（事前審査型）

2 入札に参加する者に必要な資格

(1) 応募形態	共同施工方式による特定建設工事共同企業体（以下「企業体」という。）
(2) 企業体の結成条件	ア 自主結成 イ 構成員数 2者
(3) 企業体の代表者に必要な資格等	入札参加申込期限日において、次に掲げる全ての要件を満たしていること。 ただし、ア及びイについては、2026年度豊岡市競争入札参加資格者名簿（建設工事）（以下「資格者名簿」という。）に登載されている営業所（以下「登載営業所」という。）において、要件を満たしていること。 ア 機械器具設置工事業の特定建設業許可を有すること。 イ 資格者名簿において、機械器具設置工事の総合評定値が765点以上であること。 ウ 次に掲げる全ての要件に該当する工事を元請として完成した施工実績（引き渡しが完了したもの。）を有すること。 (ア) 2011年度以降に、国、地方公共団体又はこれらに準ずる機関（公団、公社、事業団等）が発注したもの。 (イ) 1日最大処理量2,400m³以上の污水处理能力を有する下水終末処理場に係る汚泥濃縮機及び薬品注入設備を含む付帯設備の新設又は更新工事。ただし、長寿命化工事は除く。 (ウ) 単独施工又は企業体の代表者として施工したもの。
(4) 企業体の代表者以外の構成員に必要な資格等	入札参加申込期限日において、登載営業所が、次に掲げる全ての要件を満たしていること。 ア 豊岡市内に設けられた主たる営業所であること。 イ 電気工事業の建設業許可を有すること。 ウ 資格者名簿において、電気工事の総合評定値に本市主観点数を加算した数値（以下「総合数値」という。）が590点以上であること。
(5) 構成員の出資比率	ア 各構成員の出資比率は、40%以上とする。 イ 代表者の出資比率は、構成員中最大とする。
(6) 企業体の代表者における配置予定技術者	契約期間中、次に掲げる全ての要件を満たす技術者1名を専任で配置すること。また、低入札価格調査制度に係る調査を経て契約締結した場合にあっては、要件を満たす同等の技術者1名を追加して専任で配置すること。 ア 機械器具設置工事に係る監理技術者資格者証を有し、かつ監理技術者講習を修了した者 イ 入札参加申込時点において、3か月以上の直接的かつ恒常的な雇用関係

	がある者 ウ 建設業法に規定する営業所における専任技術者でない者
(7) 企業体の構成員における配置予定技術者	契約期間中、次に掲げる全ての要件を満たす技術者1名を専任で配置すること。 ア 電気工事に係る主任技術者となり得る資格を有する者 イ 入札参加申込時点において、3か月以上の直接的かつ恒常的な雇用関係がある者 ウ 建設業法に規定する営業所における専任技術者でない者
(8) 技術者の配置に関する条件	ア 入札説明書2-(6)及び2-(7)の技術者については、入札参加申込時に届出をした配置予定技術者から選任することとし、病欠、死亡、退職等の極めて特別な場合を除いて、契約期間中の交代は認めない。ただし、工場製作期間と現場施工期間に異なる技術者を配置することはできるものとする。 イ 同一の技術者を重複して複数の工事の配置予定技術者とする場合において、他の工事を落札したことにより、いずれの配置予定技術者も本件工事に配置することができなくなったときは、直ちに入札参加申込みの取下げ又は入札の辞退を行うこと。 ウ 準備期間及び工場製作期間は専任を要しない。 エ 入札説明書2-(6)の技術者について、建設業法第26条第3項第2号の規定を受ける監理技術者（以下「特例監理技術者」という。）を配置しようとする場合は、次に掲げる全ての要件を満たさなければならない。 (ア) 当該特例監理技術者が兼務する工事現場の数が2以下であること。 (イ) 当該特例監理技術者が兼務する工事現場の相互の間隔が10km以内である、又はいずれの工事現場も豊岡市内に所在すること。 (ウ) 当該特例監理技術者の職務を補佐する者（以下「監理技術者補佐」という。）が、工事現場ごとに専任で配置されていること。

3 入札に関する手続きの期間及び方法等

各手続きの期間及び方法等は、次のとおりとする。なお、兵庫県電子入札共同運営システム（以下「電子入札システム」という。）による手続きができない場合は、「5 紙書類による提出方法等」により手続きを行うこととする。

手続名	期間	方法等
(1) 設計図書の交付	公告後から 開札日の前日まで	兵庫県電子入札共同運営システムポータルサイト（注1）からのダウンロード。
(2) 入札参加申込	公告後から 2026年8月28日（金）17時まで	ア 申込方法 電子入札システム（注2）により、必要書類を添付の上、競争参加資格確認申請書を提出すること。 イ 資格確認通知期日 2026年9月2日（水）
(3) 設計図書等に対する質問	公告後から 2026年8月28日（金）15時まで	ア 提出方法 電子メール イ 提出先 豊岡市役所総務課 nyusatsu@city.toyooka.lg.jp ウ 回答方法 兵庫県電子入札共同運営システムポータルサイト（注1）に掲載 エ 回答期日 2026年9月4日（金）
(4) 入札参加資格不承認に対する理由の説明	資格確認通知後から 2026年9月7日（月）17時まで	ア 提出方法 電子メール イ 提出先 豊岡市役所総務課 nyusatsu@city.toyooka.lg.jp ウ 回答期日 2026年9月8日（火）
(5) 入札書の提出	2026年9月14日（月）9時から 2026年9月15日（火）15時まで	ア 提出方法 電子入札システムにより、必要書類を添付の上、入札書を提出すること。
(6) 開 札	2026年9月16日（水）10時00分	ア 開札結果の確認 電子入札システムにより、落札者決定通知書を確認すること。 イ 初度の入札で落札者がいない場合 再度の入札、随意契約その他の手続きを行う場合にあっては、発注者の指示に従うこと。

（注1） <https://www.nyusatsu.e-hyogo.jp/ebidPPIPublish/EjPPIj>

（注2） https://www.nyusatsu.e-hyogo.jp/PPIPublish/portal_accepter/hyogo/ebidAcceptor.html

4 提出書類

各手続きにおいて提出を求める書類は、次のとおりとし、原則PDF形式により提出するものとする。

手続名	番号	提出書類等	説明事項
(1) 入札参加申込	—	建設業許可通知書の写し	・登載営業所が主たる営業所でない場合は、登載営業所が本件工事に必要な建設業許可を有することが分かる資料を添付すること。
	—	経営規模等評価結果通知書・総合評定値通知書の写し	・契約締結予定日において、審査基準日から1年7月を経過していないもの。
	様式1	同種工事の施工実績	・入札説明書2-(3)-ウの要件を満たす工事について記載すること。なお、当該工事に係る以下の資料を添付すること。 ・コリンズ登録内容確認書 ・工事概要が確認できる資料（仕様書、平面図等）
	様式2-1 2-2	配置予定技術者届（代表者用） 配置予定技術者届（構成員用）	入札説明書2-(6)及び2-(7)それぞれの要件を満たす技術者について記載すること。なお、当該技術者に係る以下の資料を添付すること。 ・免許等を証する書面の写し ・3か月以上の直接的かつ恒常的な雇用関係を有することを証する書面（市区町村が作成する住民税特別徴収税額通知書、健康保険・厚生年金被保険者標準報酬決定通知書、所属会社の雇用証明書又はこれらに準ずる資料）の写し
	様式3	関連会社届	・構成員ごとに作成すること。
	様式4	担当者報告書	—
	様式5	特定建設工事共同企業体協定書の写し	—
(2) 設計図書等に対する質問	—	質疑書	任意様式
(3) 入札参加資格不承認に対する理由の説明	—	入札参加資格不承認に対する理由の説明を求める書類	任意様式
(4) 入札書の提出	様式6	工事費積算内訳書	—

5 紙書類による提出方法等

- (1) 紙書類により提出を行う場合は、次の各手続きに掲げる書類に、「4 提出書類」に掲げる書類を添付の上、提出すること。なお、書類の受付期間は、「3 入札に関する手続きの期間及び方法等」と同様とする。

手順名	番号	提出書類等	説明事項
ア 入札参加申込	紙様式1	競争参加資格確認申請書	—
	紙様式2	紙入札承認願	・紙書類により入札参加申込を行う場合は、当該申込時に提出すること。 ・電子入札システムによる入札参加申込後、紙入札による必要が生じた場合は、2026年9月11日（金）17時まで、電子メールにより提出すること。
	—	資格確認通知送付用封筒	長形3号封筒に110円切手を貼付し、送付先を記載すること。
イ 入札書の提出	紙様式3	委任状（企業体用）	企業体の全構成員が、企業体の代表者に入札権限等を委任するもの。入札参加申込時に提出することも可とする。
	紙様式4	委任状	企業体の代表者が、代理人を定め、入札権限等を委任する場合に提出すること。
	紙様式5	入札書	—

(2) 提出先

〒668-8666 兵庫県豊岡市中央町2番4号 豊岡市総務部総務課 宛

(3) 提出方法

ア 持参又は郵送（必着）

イ 郵送による場合は、送達過程が記録される書留等の郵送方法によること。

(4) 紙入札における注意事項

ア 入札書は、入札用封筒（別紙「入札用封筒作成例」を参照）に封書にして提出すること。なお、初度の入札にあつては、工事費積算内訳書（様式6）を同封すること。

イ 郵送により入札書を提出する場合は、入札用封筒を外封筒に封入の上、提出すること。なお、委任状（企業体用）（紙様式3）を入札書と同時に提出する場合は、外封筒に同封すること。

ウ 入札者は、入札会場に入場し、開札に立ち会うこと。ただし、開札に立ち会っていない場合であっても、初度の入札は有効なものとする。なお、あらかじめ送付した競争参加資格確認通知書を入札会場へ持参すること。

エ 初度の入札の開札に立ち会っていない場合は、再度の入札を辞退したものとみなす。

オ 代理人が開札に立ち会う場合は、入札開始前に委任状（紙様式4）を入札執行者に提出すること。

6 落札に関する事項

(1) 予定価格 落札者と契約締結後に公表する。

(2) 調査基準価格 落札者と契約締結後に公表する。

(3) 調査最低制限価格 落札者と契約締結後に公表する。

(4) 落札者の決定方法

予定価格の制限の範囲内の価格で調査最低制限価格以上の価格で入札した者のうち、最低の価格をもって入札した者を落札者とする。

(5) 落札保留

本件工事は低入札価格調査制度の対象工事であり、入札金額が調査最低制限価格以上であっても、調査基準価格未満であった場合には、落札者の決定を保留して、後日調査の上、落札者を決定することがある。この場合には、最低価格入札者であっても必ずしも落札者とならないことがある。なお、

入札参加者は、本市が実施する事情聴取に協力しなければならない。

(6) くじ

落札となるべき同価の入札をした者が2人以上あるときは、電子入札システムのくじ機能により落札者を決定する。

7 契約の締結

(1) 契約書

本市が定めた契約書による。

(2) 契約締結予定日

落札者を決定した日から7日以内

(3) 契約方法

電子契約又は書面契約

(4) 契約保証金

契約締結時に、契約金額の100分の10以上の契約保証金を納付すること。ただし、銀行その他市長が確実と認める金融機関又は保証事業会社（公共工事の前払金保証事業に関する法律第2条第4項に規定するもの。）の保証をもって契約保証金の納付に代えることができ、履行保証保険契約を締結したとき又は工事履行保証証券による保証を付したときは、契約保証金を免除する。

(5) 暴力団等の排除

契約締結時までに自らが暴力団に該当しない旨等を記載した誓約書を提出するものとする。ただし、契約金額が300万円以下の契約を締結する場合はこの限りでない。

8 その他

(1) 現場説明は実施しない。

(2) 提出された資料等は返却しない。

9 問合せ先

〒668-8666

兵庫県豊岡市中央町2番4号 豊岡市総務部総務課行政係

メール nyusatsu@city.toyooka.lg.jp

TEL 0796-23-1116